

地域の公共交通を利用しましょう!

～民間公共交通事業の現状～

地方の人口減少やマイカーの普及などにより、近年は鉄道や路線バス、タクシーといった公共交通機関の利用者は減少を続けており、これまでどおりに運行を続けることが非常に厳しい状況にあります。公共交通機関の維持・存続のために地域の公共交通機関を利用しましょう。

(単位:百万人) 乗合バス輸送人員(※)



※三大都市圏(首都圏、名古屋など中京圏、大阪など関西圏)を除く
出典:国土交通省の統計情報[バスの車両数、輸送人員及び走行キロ]より

市内を走る民間路線バスの状況

- 市内を運行する3路線全てが赤字
- 令和4年度の赤字補填金額は約2,300万円



鉄道・バスに乗って 少し遠くへ出かけませんか?



■JR後藤寺線(新飯塚駅～田川後藤寺駅間)

嘉麻市に存在する唯一の駅、下鴨生駅から乗車できる後藤寺線は通勤・通学の足として大変便利に活用されています。また田川後藤寺方面にある船尾駅近くにはセメント工場があり、迫力のある車窓が楽しめます。

■バスに乗って桂川駅へ

桂川駅近くには国の特別史跡の王塚古墳があり、春と秋の特別公開や王塚装飾古墳館では古代ロマンを堪能することができます。また、桂川駅からは博多方面、直方方面、原田方面への列車が発着しています。

- ◆西鉄バス 27番(碓井線) ◆嘉麻市バス 稲築桂川線
- ◆嘉麻市バス 熊ヶ畑桂川線

■JR原田線(筑豊本線 桂川駅～原田駅間)

桂川駅から上穂波駅などを経由して筑紫野市の原田駅へ行くことができます。沿線の筑前内野駅周辺では、長崎街道宿場町の面影を残す街並みを楽しむことができます。

●問/交通政策課 交通政策係 ☎42-7404

年金生活者支援給付金制度について

年金生活者支援給付金は、公的年金等の収入やその他の所得額が一定基準額以下の、年金受給者の生活を支援するために、年金に上乘せして支給されるものです。受け取りには請求書の提出が必要です。ご案内や事務手続きは、日本年金機構(年金事務所)が実施します。

対象となる方

■老齢基礎年金を受給している方

以下の要件をすべて満たしている必要があります

- ◆65歳以上である
- ◆世帯員全員が市町村民税が非課税となっている
- ◆年金収入額とその他の所得額の合計が約88万円以下である

■障害基礎年金・遺族基礎年金を受給している方

以下の要件を満たしている必要があります

- ◆前年の所得額が約472万円以下である

請求手続き

①新たに年金生活者支援給付金を受け取れる方

受け取りの対象になる方には、日本年金機構から9月初旬以降に、請求可能な旨のお知らせを送付します。同封のはがき(年金生活者支援給付金請求書)に記入し提出してください。令和6年1月4日までに請求手続きが完了すると、令和5年10月分からさかのぼって受け取ることができます。

②年金を受給しはじめる方

年金の請求手続きと併せて年金事務所または市区町村で請求手続きをしてください。

請求
手続きは
お早めに!

日本年金機構や厚生労働省を装った不審な電話や案内にご注意!

日本年金機構や厚生労働省から、電話でお客様の家族構成や金融機関の口座番号・暗証番号をお聞きしたり、手数料などの金銭を求めることはありません。

年金生活者支援給付金の請求でお困りになったときには、お電話ください。

●問/給付金専用ダイヤル ☎0570-05-4092(ナビダイヤル)

年金給付金

